



つばさ

唐津市立北波多中学校

— 令和7年7月18日 —
第9号 文責 校長 渡辺 景輔

〒847-1201 唐津市北波多徳須恵 303
Tel 0955-64-2009

【学校教育目標】

「自他を大切にし 互いを認め合い 共に高め合う生徒の育成」

◇「佐賀県遺族会」の方々の話を聞きました◇

昨日、北波多公民館をお借りして、平和集会を実施しました。戦後80年を迎え、戦争体験者が高齢化してきています。そのような中、戦争の記憶を風化させることなく、生徒が平和の尊さに気づき、考え、伝えていこうとする気持ちを育むため、今年は、佐賀県遺族会「平和の語り部」の坂口康子さん・山下一夫さんによる講話を聴き、戦争や平和について考えました。特に坂口さんは、幼いころ兄弟姉妹だけで日本への引揚げをした話やシベリアへ父親の墓参に訪れたときの体験談を切々と語っていただきました。講演全体を通して、お二人の「戦争がどのようなものか事実を知ってほしい」というお気持ちが重く伝わってきました。大変貴重なお話をしていただいたことに感謝しています。



また、全校生徒が、語り部の方々の話に真剣に耳を傾けてくれ、そのような姿を見せてくれたことに子どもたちの成長を感じました。日常では当たり前の生活を送れることで、平和について考えることは少ないかもしれません。平和とは何か…3年生は修学旅行で鹿児島の知覧に行きます。1・2年生も様々な形で平和学習を行っています。このような機会を通して、平和学習を重ねていくことで、子どもたちもさらに成長してくれると思います。

◇私立高校説明会を実施しました◇

7月15日(火)、3年生において私立高校説明会を実施しました。当日は、北波多中学校からよく受検をしている佐賀市立の6校に来ていただき説明をしていただきました。私立高校については、県立高校にはない、様々な特徴的な学科やコースがあります。進学先を選ぶためには、まずは将来の自分の目標や興味関心を明確にする必要があります。(将来的に目標や興味関心が変わっても何の問題ありません。)そして、体験入学やホームページなどを通して、学校の雰囲気や様々な情報を手に入れ、実際に行ってみたいと思える進学先を決定することが大切です。

佐賀学園高等学校
北陵高等学校
敬徳高等学校
佐賀清和高等学校
龍谷高等学校
佐賀女子高等学校

1・2年生についても、進路学習を通して早い時期から関心を持つことが大切です。

◇夏季休業中の部活動について◇

各部、新チームとなって新たな目標に向かって、夏休みも練習に励んでくれると思います。夏休み中も基本的に午前中の練習とはいえ、猛暑の中での活動となることが予想されます。そこで、夏休み中の部活動については、次の通り熱中症等の対策を取り、活動を実施したいと考えています。

なお、部活動前に体調が悪い場合は、無理をして参加しないようお願いします。また、熱中症になりやすい原因として、睡眠不足・食事抜き等がいわれますので、規則正しい生活を心がけるようにお願いします。コンディションを整えるのはスポーツの基本です。

※練習日程は各部で違いますので、各部の部活動計画に従ってください。

【熱中症対策について】

- ・こまめに十分な水分補給を。日頃より多めに持たせてください。
- ・30分に1回は休憩を入れる。30分以上継続して練習をしない。
- ・1階教育相談室・2階の学習室にエアコンを入れておく。休憩時間に利用させる。
- ・各練習場所で、WBGTが31を超えた時点で部活動は中止する。
- ・11時～11時30分をめに練習を終了し、その後、最低20分は、エアコンの部屋でクールダウンをして帰宅させる。

以上のような対応を取りながら実施します。

◇1学期ご協力ありがとうございました！◇

本日、1学期が終了しました。保護者の皆様・地域の皆様には多々、至らない点があったことをお詫び申し上げます。

さて、子どもたちは明日から長い夏休みに入ります。事故等なく、2学期も元気に登校して来ることを願っています。

【1学期終業式の話より】 36日間をどのように過ごしますか？

今年も長期休業を有意義に過ごしてもらいたいと思い、パラリンピック競泳選手の河合純一さんの話をしました。河合さんは、15歳・中学生の時、完全に視力を失われました。河合さんは「教師になること」と「水泳で世界一になること」という2つの夢を持っていたそうです。目が見えないから何もできないと思いたくない、どうやったら夢を叶えることができるのか、真剣に前向きに取り組まれたそうです。その努力の結果、全盲では全国で初めての公立学校の社会科教師となられ、水泳ではパラリンピックに6度出場され、金メダルを5個も獲得されています。（目が見えないのに生徒の名前をどうやって覚えたのか？生徒の声を録音して、声と名前を一致させ覚えたそうです。）

その河合さんは、「1日の1%を未来の自分に投資しよう」ということを言われています。1日24時間の1%とは、「24時間×60分＝1440分」「1440分÷100＝14.4分」で、約15分です。この夏休みに1日15分、日頃できないことに挑戦してほしいことを伝えました。夏休み明け、自分は「1日15分これに取り組んだ！」と言えるものがあれば、きっと有意義な夏休みを過ごしたことになると思います。ご家庭でも話題にしていいただければと思います。